

事業報告

自：平成 28 年 4 月 1 日

至：平成 29 年 3 月 31 日

戦後の開拓事業により入植した開拓者による開拓営農は、国民・消費者への安全・安心な食料供給の一翼を担ってきており、現在、二世、三世に引き継がれ、積極的に展開されております。

農畜産業を取り巻く情勢は、肥育素牛・初妊牛価格の上昇のほか、生産資材価格の上昇や配合飼料価格の高止まりなどにより、経営は依然厳しい状況にあります。また、環太平洋連携協定（ＴＰＰ）については、アメリカのトランプ大統領が各国に離脱を通知し、発効しない見込みとなりました。

このような中であって、当協会においては、これまで実施してきた開拓営農振興事業などの事業を今年度も着実に実施しました。

具体的には、

- ① 開拓営農に取り組んでいる開拓者や開拓者以外の農家などの資質の向上や営農の推進を図るため、島根県で農畜産業に関する講演会を開催しました。
- ② 開拓後継者、開拓組織の担当者等の国際感覚の涵養と農業経営の向上に資するため、カナダ連邦・アメリカ合衆国への海外研修を実施しました。
- ③ 全国開拓青年・女性研修会は、会員の協力を得て全日本開拓者連盟及び全国開拓農業協同組合連合会とともに、宮崎県で開催しました。
- ④ 会員及びブロック協議会等が実施する各種研修会、共進会、開拓地の農畜産物を消費者に広くＰＲするための行事に助成しました。
- ⑤ 「開拓情報」を発行し、農政の動き、畜産技術・畜産経営に関する情報、中央・地方の開拓組織の活動を中心に幅広い情報提供に努めました。
- ⑥ 戦後開拓に関する資料を一般に公開するとともに、今年度から開拓記念碑の調査を実施しました。

これらは、いずれも会員はじめ関係機関の指導と協力により円滑に実施することができました。

I 一般概況

1 重要な処理事項

開催年月日	事 項
・平成 28 年 4 月 18 日	・決算監査、第 6 回監事会
・平成 28 年 5 月 12 日	・第 17 回理事会
・平成 28 年 6 月 16 日	・第 18 回理事会
・平成 28 年 6 月 17 日	・第 4 回定時総会
・平成 28 年 6 月 17 日	・第 19 回理事会、第 7 回監事会
・平成 28 年 9 月 18 日～25 日	・海外研修（カナダ・アメリカ）
・平成 28 年 10 月 27 日	・第 20 回理事会
・平成 28 年 11 月 1 日	・講演会（島根県）
・平成 28 年 11 月 15 日～17 日	・全国開拓青年・女性研修会（宮崎県）
・平成 28 年 12 月 12 日	・第 21 回理事会
・平成 28 年 12 月 13 日	・議案書（第 3 回臨時総会）発出
・平成 29 年 3 月 8 日	・第 22 回理事会
・平成 29 年 3 月 9 日	・北海道、東北、関東、中部関西合同 ブロック会議（東京都）
・平成 29 年 3 月 16 日	・九州ブロック会議（福岡県）

2 総会・理事会

(1) 総会

○ 第 4 回定時総会

招集文書の発送 平成 28 年 5 月 16 日

総会開催日 平成 28 年 6 月 17 日

開催場所 三会堂ビル

総会開催日会員数 23

出席者数 23 （内訳）本人出席 18、書面議決 5

議決（承認）事項

第 1 号議案 平成 27 年度の事業報告の附属明細書、貸借対照表、
正味財産増減計算書、貸借対照表及び正味財産増減計
算書の附属明細書、財産目録の承認の件

第 2 号議案 平成 28 年度理事報酬の決定の件

第 3 号議案 平成 28 年度監事報酬の決定の件

第 4 号議案 理事 9 名選任の件

第 5 号議案 監事 3 名選任の件

報告事項

平成 27 年度事業報告の件

平成 28 年度事業計画及び平成 28 年度予算の件

資金調達及び重要な設備投資の見込の件

○ 第3回臨時総会（みなし決議）

提案者 会長（代表理事）西谷悟郎

提案書発出 平成28年12月13日

提案の内容

第1号議案 理事2名選任の件

決議があったものとされた日 平成28年12月27日

（2）理事会

○ 第17回理事会（平成28年5月12日開催）

開催場所 三会堂ビル

議決（承認）事項

①平成27年度事業報告及び財務諸表等について

②義援金の支出について

③理事及び監事の候補者について

④理事及び監事の報酬について

⑤定時総会の日時及び場所並びに目的である事項等について

報告事項

①公益目的取得財産残額・特定費用準備資金等について

②債券の再投資等について

③ブロック会議の質疑（概要）について

④開拓記念碑調査事業実施要領の制定について

⑤今後の役員会等の予定について

出席等 決議に必要な出席理事の数5名、出席9名、監事出席3名

○ 第18回理事会（平成28年6月16日開催）

開催場所 三会堂ビル

議決（承認）事項

①資産の管理運用規程の一部改正について

②満期保有目的の債券の売却について

③全国開拓代表者大会積立資産規程の一部改正について

④開拓営農概要積立資産規程の一部改正について

報告事項

①第4回定時総会について

②公益目的取得財産残額の修正について

③平成28年度海外研修の参加者募集について

④今後の役員会等の予定について

出席等 決議に必要な出席理事の数 5 名、出席 9 名、欠席 1 名、
監事出席 2 名

○ 第 19 回理事会（平成 28 年 6 月 17 日開催）

開催場所 三会堂ビル

議決（承認）事項

①会長の選定について

②専務理事の選定について

出席等 決議に必要な出席理事の数 5 名、出席 9 名、監事出席 3 名

○ 第 20 回理事会（平成 28 年 10 月 27 日開催）

開催場所 三会堂ビル

議決（承認）事項

①平成 28 年度上半期の職務執行状況報告について
協議事項

①新規事業の検討について

報告事項

①今後の役員会等の予定について

出席等 決議に必要な出席理事の数 5 名、出席 7 名、欠席 2 名、
監事出席 3 名

○ 第 21 回理事会（平成 28 年 12 月 12 日開催）

開催場所 三会堂ビル

議決（承認）事項

①補欠役員候補者の推薦について

報告事項

①今後の役員会等の予定について

出席等 決議に必要な出席理事の数 5 名、出席 6 名、欠席 2 名、
監事出席 3 名

○ 第 22 回理事会（平成 28 年 3 月 8 日開催）

開催場所 三会堂ビル

協議事項

①法人検査の指摘事項と対応について

②会費規程の一時金の廃止及び一時金・会費収入の公益目的事業会計への充当について

議決（承認）事項

- ①平成 28 年度第 3・四半期の職務執行状況報告について
- ②基本財産の積み立てについて
- ③開拓畜産・酪農生産基盤強化事業について
- ④平成 29 年度事業計画及び平成 29 年度予算等について
 - ア 平成 29 年度事業計画及び平成 29 年度予算について
 - イ 資金調達及び設備投資の見込みについて

報告事項

- ①今後の役員会等の予定について

出席等 決議に必要な出席理事の数 5 名、出席 9 名、監事出席 3 名

3 会員の状況

区 分		会 員			
		前年度 末現在	本年度 加 入	本年度 脱 退	本年度 末現在
中 央 団 体		2			2
地 方 団 体		2 1		2	1 9
地 方 団 体 内 訳	農 協 連 合 会	3			3
	農 協	1 3		1	1 2
	開 拓 者 連 盟	2			2
	開拓振興協会	3		1	2
合 計		2 3		2	2 1

4 役職員

区 分		前年度末 現 在	本年度 就 任 (採 用)	本年度 退 任 (退 職)	本年度末 現 在
役 員	常 勤 役 員	1	1	1	1
	非 常 勤 役 員	8	1 1	1 1	8
	監 事	3	3	3	3
	計	1 2	1 5	1 5	1 2
職 員	一 般 職 員	0	1		1
	嘱 託 職 員	0			0
	出 向 職 員	3	2	2	3
	臨 時 職 員	0			0
	計	3	3	2	4

5 情報公開

定款、会費規程、役員報酬等規程、会員名簿、役員名簿、事業報告、貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録、事業計画、予算を公開しました。

II 開拓者支援事業（公益目的事業（公1））

開拓者支援事業は、開拓者の営農の振興を図り、国民への食料の供給を推進するため、研修事業、開拓情報事業、開拓営農振興事業及び調査・研究事業を実施しました。

1 研修事業

開拓者及び開拓後継者の資質の向上・研鑽と、開拓者の相互交流を図ることにより、農業経営の発展及び開拓営農を一層推進し、国民生活に不可欠な食料を安定的に供給するため、次の事業を実施しました。

（1）講演会

開拓営農に取り組んでいる開拓者や開拓者以外の農家などの資質の向上や営農の推進を図るため、島根県松江市において開催するとともに、講演会の概要をホームページに掲載しました。

日 時 平成 28 年 11 月 1 日（火）13 時 30 分から 17 時 00 分

場 所 島根県松江市「松江エクセルホテル東急」

講師・演題 鈴木宣弘氏（東京大学大学院教授）

「内外情勢と日本の食・農、暮らしの展望」

山田智子氏（（有）ハーバルサンケイ代表取締役）

「プラス 20%の『おすそわけ』～農家からのメッセージ～」

参 加 者 130 名

広 報 協会ホームページ、開拓情報、山陰中央新報、チラシポスター

後 援 島根県、松江市、島根県農業協同組合中央会、公益社団法人島根県畜産振興協会、三瓶開拓酪農農業協同組合、株式会社山陰中央新報社、全国開拓農業協同組合連合会

（2）海外研修

T P P、E P A等の交渉など海外との関わりが多くなっていることから、開拓後継者、開拓組織の担当者等が海外の農畜産業の実態等を見聞することにより国際感覚の涵養と農業経営の向上に資するため、海外研修を実施するとともに、研修の概要をホームページに掲載しまし

た。

期 間 平成 28 年 9 月 18 日（日）～9 月 25 日（日）
研 修 地 カナダ連邦・アメリカ合衆国
参 加 者 16 名（うち事務局 3 名）

（3） 全国開拓青年・女性研修会

開拓営農の担い手である後継者として全国で営農に取り組んでいる青年・女性の資質の向上と相互の連携の強化、交流を図るため、全国開拓青年・女性研修会を全日本開拓者連盟及び全国開拓農業協同組合連合会と開催するとともに、研修会の概要をホームページに掲載しました。

名 称 全国開拓青年・女性研修会 in 宮崎
日 時 平成 28 年 11 月 15 日（火）～17 日（木）
場 所 宮崎県宮崎市、高鍋町、都農町、西都市
講師・演題 ・「防ごう口蹄疫・守ろう日本美観」口蹄疫DVDを視聴
（全国開拓農業協同組合連合会作成、当協会後援）
・宮崎県農政水産部畜産新生推進局家畜防疫対策課防疫
指導担当主査 大山えり香氏
「宮崎県における家畜防疫対策の取組について」
・宮崎大学地域資源創成学部教授 撫(なで)年浩氏
「中山間地域における農業」
視 察 先 高鍋町・口蹄疫メモリアルセンター、都農町・都農ワ
イナリー工場、西都市・西都原考古博物館と古墳群
参 加 者 90名

（4） 全国開拓代表者大会

今年度は、全国開拓代表者大会の実施予定はありませんでした。

2 開拓情報事業

開拓農家及び開拓組織の相互の連携の維持・強化を図るとともに、開拓者の営農のより一層の振興を図るため、全日本開拓者連盟及び全国開拓農業協同組合連合会との共同編集により「開拓情報」を毎月、定期的に発行し、購読を希望する者に無償で提供するとともに、ホームページに掲載しました。

発行に当たっては、農政の動き、農畜産の技術及び経営に関する情報の提供、優れた開拓農家、開拓地の紹介及び中央・地方の組織の活動状況の紹介等幅広い情報の提供、紙面の充実に努めました。

開拓情報の主な記事は、つぎのとおりです。

発行年月（号）	主 な 記 事
28. 4 （696）	・肉類・乳製品価格は上昇傾向 ・「食料・農業・知っておきたい話」-43- ・ワンヘルスで人獣共通感染症対策 ・T P P 半数の人が不安視 ・カラーピーマン細霧冷房で安定多収 ・乳用子牛・育成中期牛 濃厚飼料 40%飼料用米で代替 ・2015 年 牛・豚枝肉格付結果 ・畜産物需給見通し
28. 5 （697）	・熊本地震 農畜産業に甚大な被害 ・「食料・農業・知っておきたい話」-44- ・農業経営体の減少続く 農林業センサス ・農村女性起業数減少続く ・ポリエチレンネット・通電線電気柵で被害防止、イノシシ・中型獣 ・カ・ヌカカによる感染症に注意 ・牛白血病発生頭数増加 ・畜産物需給見通し
28. 6 （698）	・農畜産物の輸出促進へ ・「食料・農業・知っておきたい話」-45- ・15 年度農業白書 T P P 合意を特集 ・農作業死亡事故 依然高い水準続く ・フルオープンハウスでミズナ・ネギ高温対策 ・肥育豚 トマト給与で抗酸化作用期待 ・早めの暑熱対策が必要 ・畜産物需給見通し
28. 7 （699）	・振興協会 第4回定時総会を開催 ・協会・連盟総会での主催者挨拶 ・「食料・農業・知っておきたい話」-46- ・16 年農業構造動態調査 ・16 年度冬春野菜等の需給ガイドライン ・モヤシ残さ 有用な飼料資源への期待 ・16 年畜産統計 ・畜産物需給見通し

発行年月（号）	主 な 記 事
28. 8（700）	・食料自給率6年連続39% ・「食料・農業・知っておきたい話」-47- ・全国研修会は宮崎県下で開催 連盟青年部 ・秋の農作業安全確認運動実施 ・ハウス栽培 簡易パッドアンドファンで冷却・増収実現 ・泌乳量に応じたTMRの使い分け重要 ・体細胞数の度数分布等を新たに公表 乳用牛群検定事業 ・畜産物需給見通し
28. 9（701）	・概算要求、14%増の2兆6350億円 ・49歳以下2万3030人、07年以降最多 15年新規就農者調査 ・「食料・農業・知っておきたい話」-48- ・野菜摂取実態に関する意識調査 ・秋冬野菜の収穫量1%減少 ・牛白血病ウイルス伝播リスク要因明らかに ・哺乳子牛 自由飲水で増体優れる ・畜産物需給見通し
28. 10（702）	・生乳生産量前年割れ ・「食料・農業 知っておきたい話」-49- ・橋本さん（青森）が優秀賞 全農酪農経営体験発表会 ・国産食品優先の消費者6割超 ・野菜・果樹 降雨対策を ・全国畜産横断いきいきネットワーク大会開催 ・黒毛和種子牛 シンバイオティクスで腸内環境改善 ・畜産物需給見通し
28. 11（703）	・全開連・第68回通常総会を開催 新会長に平木勇氏 ・「食料・農業 知っておきたい話」-50- ・入植70周年を祝う 栃木・千振開拓が記念式典 ・16年上半期農業景況D I 2桁のプラス値維持 ・アスパラガス伏せ込み促成栽培 休眠打破で11月に生産可能 ・乳牛 お灸で繁殖改善 ・冬季防寒、換気対策 ・畜産物需給見通し

発行年月（号）	主 な 記 事
28. 12（704）	・連盟・17年度政策要請運動を展開 ・「食料・農業 知っておきたい話」-51- ・宮崎県下で16年度全国開拓青年・女性研修会 ・酪農・肉用牛肥育増収増益 15年農業経営動向分析 ・シカ対策 針金巻きで2年半食害抑制 ・乳牛 泌乳前期に1mm粉碎粃米給与 ・黒毛和種 中白糠・米粉・粉碎米でトウモロコシ代替可能 ・畜産物需給見通し
29. 1（705）	・農水省 17年度の畜産物価格等を決定 ・「食料・農業 知っておきたい話」-52- ・「岩手戦後開拓物語」を開催 県開拓振興協会 ・すべての経営体で15年粗収益増加 営農類型別経営統計公表 ・リンゴ園の下草管理 シロクロバーで病虫害の天敵保護 ・大麦わら回収 切断長調整でロス約10%改善 ・15年度畜産物生産費 肉用牛で依然増加続く ・畜産物需給見通し
29. 2（706）	・生乳生産量の減少傾向続く ・「食料・農業 知っておきたい話」-53- ・酪農の生産基盤強化策等示す 農業競争力強化プログラム ・野菜・果物食べる頻度減少 ・春どりダイコン ベタかけ栽培で省力化 ・乳牛 竹粉、敷料に利用可能 ・黒毛和種 くず大豆で配合飼料5%代替可能 ・畜産物需給見通し
29. 3（707）	・乳用後継牛対策の拡充を・農水省と意見交換会 ・「食料・農業 知っておきたい話」-54- ・16年農林水産輸出が過去最高 ・春の農作業安全確認運動実施 ・キュウリ長期1作型 収穫期間延長 ・豚ふん堆肥化時の臭気抑制 ・黒毛子牛 代用乳給与は8週齢程度に ・畜産物需給見通し

3 開拓営農振興事業

開拓者の農業経営の発展と開拓営農の一層の推進及び国民生活に不可欠な食料の安定した供給を図るためには、開拓営農に取り組んでいる開拓者の農業経営の持続的発展・強化を図る必要があることから、次により開拓営農振興事業を実施しました。

(1) 開拓関係諸行事

会員が当協会の示す開拓関係諸行事事業から選定して実施する開拓営農支援対策及び開拓営農推進対策に助成しました。

(2) ブロック開拓関係諸行事

ブロック協議会が当協会の示すブロック開拓関係諸行事事業から選定して実施する研修会事業及び先進地視察事業等に助成しました。

(3) 表彰

開拓者が参加する共進会、品評会等において優秀な成績を収めた者に対して、開催者の申請により当協会の会長の表彰状のほか副賞を贈呈しました。

4 調査・研究事業

(1) 戦後開拓に関する資料の一般公開

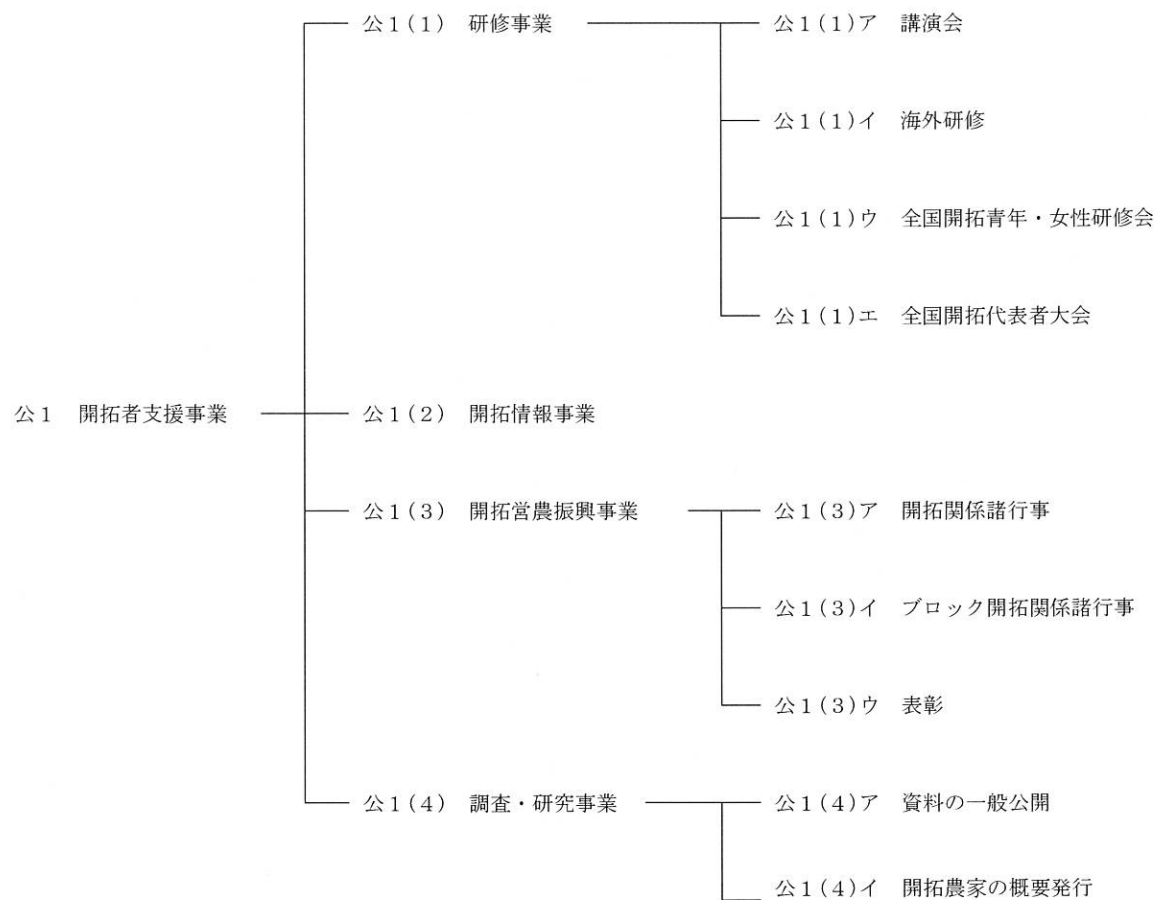
戦後の幾多の苦難を克服し、輝かしい成果を上げるに至った開拓農家及び開拓組織の歩みに関する刊行物や資料を収集、整理・保管し、一般の利用に供するとともに、戦後開拓の資料についての相談に応じました。

また、今年度から、開拓の歴史、開拓の精神などを記録している開拓記念碑の調査を会員の協力を得て、実施しました。

(2) 開拓農家の概要の発行

今年度は、開拓農家の概要の発行予定はありませんでした。

参考
事業体系図



Ⅲ 事業報告の内容を補足する重要な事項

平成 28 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しません。

(参考)

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」(平成 19 年 4 月 20 日法務省令第 28 号)

第 34 条 (事業報告)

- 3 事業報告の附属明細書は、事業報告の内容を補足する重要な事項をその内容としなければならない。